

あいおい市民地球温暖化対策チャレンジプラン

1. 計画の概要

地球温暖化対策を市と市民が協働で取り組み、家庭や市民レベルでCO₂の排出を抑制することを目的とした実践計画。

この運動は、地球温暖化防止活動推進員、消費生活研究会、自治会等の協力を得て推進する。

2. 施策の管理

市民と共に取り組む地球温暖化対策（チャレンジプラン）を、関係する各課が環境施策として実施する。これらの環境施策は、相生市環境マネジメントシステムにより管理し、評価改善のサイクルを通して、より効果的に実施していく。

3. 環境施策（チャレンジプラン）

区分	施策の名称	施策の内容
家庭エコ チャレンジ	〔新規〕 うちエコ診断	専門家が各家庭のエネルギー消費の状況診断を行い、CO ₂ 削減の効果的な提案を行う。それに基づいたエコの実践度を市民が「エコチェックカレンダー」でチェックし、更に改善する家庭版エコのPDCA。
	〔新規〕 太陽光発電システム普及推進	家庭でのCO ₂ 排出抑制に特に効果的な「太陽光発電システム」の設置を推進するための複合的な取り組み ①設置補助 補助額3万円/kw（限度額4kw・12万円） ②専門家による無料相談（設計、効果、費用等のコンサルト） ③設置者から各種効果等の情報提供を受け有効利用
	〔新規〕 てんぷら油の拠点回収による BDF（バイオディーゼル燃料） 利用サイクルの推進	家庭のテンプラ油の廃油を拠点回収し、飲食店等からの回収分と共に、自動車燃料として再資源化するバイオディーゼル燃料の利用サイクルの拡大推進。
	マイバック運動推進	市民が手軽にできるCO ₂ 削減のエコ活動として、「エコバック持参運動」を、市民、事業者、市が協働で推進する。
地域エコ チャレンジ	〔新規〕 剪定材の再資源化	家庭の庭や農地等から排出される剪定材を、焼却処理せず、燃料として再資源化するサイクルの推進。
	〔新規〕 相生湾の里海づくり	環境省の「里海創生支援モデル事業」の選定を受け市民団体と共に進めている「相生湾の里海づくり」をさらに市民を巻き込んだ活動として推進を図る。
子供エコ チャレンジ	こどもエコクラブの活動支援	小学生の環境活動クラブである「こどもエコクラブ」の活動支援。 (CO ₂ の吸収源である山や海の現状を学ぶ活動)
	小中学校での取り組み	スクールニューディールによる小中学校の太陽光発電システムの設置、県民街並み緑化事業による校庭の芝生化（PTA等が養生管理）、授業での環境学習。
	公民館こどもエコ講座	夏休みの公民館講座として、地域のこどもを対象に関西電力等の協力を得て、実験等を通して地球温暖化について学習。